

鯨城かわら版

R5-3号

令和6年3月発行

4年間の役目を終えて！

鯨城会会長 細野博行



令和2年2月に会長に選任されたと同時にコロナ緊急事態となり学園が閉鎖され2年度は休校と決まりました。鯨城会も施設使用やイベントの禁止により7月に入りやっと会が動き出しました。しかし議題は行事の中止決定でした。3年度になり屋外の清掃ボランティア活動なら可能でしたが交通機関での感染の恐れもあり全行事は中止となりました。行事はできないので鯨城会室での資料整理や行事のグッズ整備を行いました。またホームページの機能改善や実習ができるようデスクパソコンやサポーターを導入しました。4年度になりコロナ小康となり鶴舞と堀川清掃、グラウンド・ゴルフ、16区フェスティバル、文化祭など全行事が実施できました。しかしコロナ禍による2、3年度が学園休校により卒業生がおらず、これが会員の減少という負荷となりました。区会では人材不足となり役員のみならず手がおらず数年の留任となり、私も会長職が4年間の留任となりました。5年度は新会員が90名ほど入会して行事も順調に実施できました。そして6年度の入会者も200名を超えることができ、この年が再出発の時期となるでしょう。退任にあたり4年間支えてくださった区会会長や幹事にお礼申し上げます。最後に会員の皆様へのお願いです、健康に留意して活動に参加していただくことが会の存在感を確保につながることでしょう。

令和6年度 新会長プロフィール



子安 正昭 (32期 園芸 ハイキングクラブ)

- ・こなみ会(南鯨城会) 会長(令和4年度)
- ・高年大学園芸緑友会 副会長
- ・鯨城学園の学園サポーター、図書ボランティアを続けています

(出身) 岐阜県大垣市生まれです。小学校から大学まで岐阜県内の公立校でした。名古屋には仕事できてから長く住んでいます。

(趣味) ・ドライブ ・ハイキング ・畑いじり

鯨城会選挙管理委員会からお知らせします。

令和6年3月4日(月)令和6年度の会長選挙が行われました。立候補は南鯨城会の子安正昭さん1名でした。代議員による信任投票の結果、信任されて子安正昭さんの当選となりましたことをご報告します。

選挙管理委員長 森島 延夫

発行 名古屋市高年大学鯨城学園鯨城会
名古屋市高年大学鯨城学園

学園を取り巻く状況

鯨城学園 地域活動指導員 大谷 健二

鯨城会の皆さん、こんにちは。いつも学園生活に格別のご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和5年度も間もなく終わろうとしていますが、本年度をもちまして「環境」、「生活」、「文化」、「福祉」の4つの専攻科目が廃止となりました。長年にわたり続けられてきた専攻なので少し寂しい気はしますが、一方、1年生は新しい専攻科目の「健康と福祉」、「歴史と文化」、「暮らし」が本年度から始まっております。なくなる専攻と新たに生まれた専攻がスムーズにバトンタッチできるよう、学園としても更にPRに努めたいと思います。また、令和5年度は、4年ぶりに2年生の修学旅行を実施いたしました。参加された学生の皆さんは、古都奈良を満喫するとともに、更に皆さんとの交流を深められたのではないかと思います。2年生はあと少しで卒業ですので、体調管理に気をつけて頑張ってもらいたいと思います。

鯨城・堀川清掃大作戦

今年で12回目を迎える鯨城・堀川清掃大作戦が、11月18日(土)にこの秋一番の寒い風の吹く曇り空の中、開催されました。清掃場所は昨年の11拠点から9拠点を縮小されました。又、第4拠点のシャムズガーデンでの開会セレモニーも簡素化されました。参加者は鯨城・堀川と生活を考える会38名、鯨城会158名、鯨城学園生263名など、計472名でした。全拠点の清掃結果は、45ℓ袋で可燃ごみ67袋、不燃ごみ23袋でした。特に第8拠点の堀川河口右岸エリアは、全体のごみの1/3を占める量となりました。参加下さった方々、お疲れさまでした。



第4拠点(納屋橋周辺)

公開講演会を開催しました

公開講演会を令和6年1月12日(金)に鯨城ホールで開催されました。今年度は、鯨城学園が開催する公開講座に、鯨城会は共催しました。

講演のタイトルは「懐かしの歌のおくりもの」と題し、キャッチフレーズは「あのとき心に染みた歌 今も心に響く歌を 聴いて 歌って 一緒に楽しみましょう」としました。ソングリーダーは佐野文彦さんが登壇され、全員合唱の場を多く設けていただき、「いい日旅立ち」「川の流れるように」など全員大きな声で、明るく元気に歌うことができました。入場者は定員の750名と大盛況で、入場できない方もおられました。



第6回鯨城会16区フェスティバル

11月16日(木)令和5年度第6回16区フェスティバルが昨年に続き、東スポーツセンターで開催されました。今年はコロナ感染も小康状態になったこともあり、昨年を上回る約5



〇×クイズ

00名の会員が集まり、競技や応援に熱心に取り組みました。大会は全員が一堂に会して開会式から始まり、木下実行委員長の開会宣言、細野鯨城会会長の開会挨拶、廣田鯨城学園副学長の来賓挨拶の後、角田西鯨城会会長の力強い選手宣誓で競技のスタートです。

準備体操で体をほぐして、まずは全員参加の「〇×クイズ」地元に関連する問題が意外に手強く、皆さん大いに悩みました。続

いて、今回初めての試みの「ポッチャ」各区から4チームの精鋭が揃い、8コートで4つの区会の総当たり戦で、選手も応援席も大いに盛り上がりました。来年は独立したポッチャ大会を期待したいものです。昼食休憩では鯨城会応援パフォーマンスで声を揃えて大合唱。



ポッチャ全面8コートで対戦



龍の玉送り

午後は「龍の玉送り」と恒例の「玉入れ」です。選手一同、戦力を合わせて「より早く」「より多く」を目指しました。最後は、民謡クラブ有志による「民謡踊り」太鼓を中心に全員で幾つもの大きな輪を作り、楽しく踊りました。閉

会式は木下委員長の閉会宣言で楽しかった大会の幕を閉じました。来年もまた元気にお会いしましょう。



玉入れ



フィナーレの民謡踊り

第14回鯨城会 OB文化祭

3月7日鯨城ホールで第14回OB文化祭が開催されました。前年はコロナの影響もあり9クラブの出演に終わりましたが、今回はコロナの影響も減り12クラブの参加、そして幕間のカラオケクラブの参加もあり、出演者は250名を超えました。最初の鯨城オカリナOB会から最後の鯨城民謡クラブ同好会まで美しいハーモニーや演武を披露して盛会に終わりました。

各クラブから選出された実行委員にて9月から計画、準備を進め当日の運営を行いました結果、ホールの大勢の観客からもさかんな拍手を浴び関係者一同、来年に向けて一層の努力をされるとの事でした。



フラダンスアロハ鯨城



鯨城民謡クラブ同好会



白川ハーモニック・クラブ

令和6年度【2024年度】鯨城会行事計画

◆行事

- ・ 第23回グラウンド・ゴルフ交歓会・・・10月23日(水) 庄内緑地陸上競技場
- ・ 公開講演会・・・令和7年1月予定 伏見鯨城ホール
- ・ 第7回16区フェスティバル・・・11月14日(木) 東スポーツセンター
- ・ 第15回OB文化祭・・・令和7年3月4日(火) 伏見鯨城ホール

■ボランティア

- ・ 鶴舞公園クリーンキャンペーン・・・6月15日(土) 予備日22日
- ・ 堀川清掃大作戦・・・11月16日(土) 予備日23日
- ・ 名古屋ウイメンズマラソン・・・令和7年3月9日(日)

●学園行事

- ・ 地域ミーティング(対象38期 第2回) 6月10日(月)～14日(金)
- ・ 地域ミーティング(対象38期 第3回) 12月4日(水) 午前・6日(金) 午後
- ・ 地域ミーティング(対象39期 第1回) 11月20日(水) 午後・22日(金) 午前
- ・ 区会説明会 (対象38期) 令和7年1月24日(金) 午前

編集後記

令和6年度は4年ぶりに会長交代となります。4年間会長職で鯨城会を盛り上げていただいた細野博行様に4年間を振返った記事を掲載していただきました。又、新会長子安正昭さんのプロフィールを掲載しました。行事については3月に開催したOB文化祭報告が掲載でき、令和5年度計画は全て無事完了することが出来ました。令和6年度行事計画も掲載通り、確実に実施していきます。(総務 高島記)



鯨城会 HP